

怨親平等「和」の聖地  
礼拝山興亜観音建立  
八十年記念奉賛事業

令和二年、興亜観音は  
建立八十年を迎えます



興亜観音 いつも そして永遠に

宗教法人 礼拝山興亜観音  
護持団体 興亜観音奉賛会

〒413-0002 静岡県熱海市伊豆山 1136



# 興亜観音建立八十年記念奉賛事業にお力添えを御願ひ申し上げます

興亜観音では、松井石根閣下の建立から八十年の節目の年を迎えるにあたり、令和元年五月十八日より記念奉賛事業を実施し、崇敬者各位のご支援を御願ひしております。

このたびの建立八十年記念奉賛事業では、左記の三つの事業を中心に計画いたしました。

とりわけ、寺社施設に対して不心得な輩による盗難、破損、放火などの犯罪行為が頻発する不穏なご時世に対応し、最大限の防御策を講じ、聖域を堅守し、以て興亜観音の「怨親平等」の大義を未来永劫にわたり護持顕彰していくことを期すことが主眼でございます。

時代は昭和、平成を経て令和に至り、英霊諸霊位と直接ご縁のあるご遺族や戦友各位は年々減少の一途を辿っています。し

## 八十年記念奉賛事業 三つの取り組み



### 一 本堂境内の防犯防災整備関連工事

本堂並びに露仏像、寺務所、礼拝堂の防犯センサー、防犯カメラ、警報装置、防火対策、駐車場ならびに山門付近の遠隔監視などの整備を徹底し、不心得者の侵入や破壊行為を阻止します。

### 二 山門建立関連工事

現在、興亜観音には扉を開扉できる山門というものがありません。地元警察署からは「不審者侵入」を阻止ならびに検挙するためにも、しっかりと山門の開設を助言されています。荘厳華麗を求めませんが、聖域入り口を示す門を開設します。



### 三 崇敬者ご位牌供養関連工事

境内に礼拝堂がありますが、墓地を持たない興亜観音にとって、崇敬者の皆さまとの絆を強靱化するためのご位牌供養に注力します。

かしながら、そのかけがえのない犠牲と御心を次の世代へ伝えていくことは、今を生きる私たちの責務であり、「祖国を守り、世界平和に尽くす」大切な役割であると信じます。

つきましては、「英霊七士はもとより日支両国をふくむ総ての大東亜戦争戦没者ならびに殉国法務死者」への慰霊報恩の念、ならびに興亜観音の「怨親平等」精神に理解と崇敬のご厚志をお寄せ下さる皆様方のご賛同を賜りたく存じます。この記念事業へのご奉賛と共に、唯一の護持団体である興亜観音奉賛会へのご入会もいただけますよう、衷心より御願ひ申し上げます。

興亜観音住職 伊丹妙浄  
興亜観音奉賛会会長 本多正昭

# ご奉賛申込要領

## 記念事業ご奉賛金

一口 金五,〇〇〇円 (何口でも可)

※年会費を含めることもできます。

記念奉賛事業にご協力いただきました方は、  
受納月から一年間の奉賛会一般会員として、  
ご待遇申し上げます。



**1** このたびのご奉賛で興亜観音奉賛会に新規入会をご希望の方は、  
会済みで継続会費を含めての納入をご希望の方は、振込用紙の「**会費・含む**」  
に丸印をお付け下さい。  
会員登録不要でご奉賛のみをご希望の方や、会費は別に納付をご希望の方は「**会費・含まない**」に丸印をお付け下さい。

**2** 次年度の年会費につきましては、一年後に年会費(三千円)の納入で依頼  
書を郵送しますので、その際に継続の可否をご検討いただきたく存じます。

**3** 今回の記念奉賛事業に対して個人で一度に五万円以上のご奉賛の場合は、  
興亜観音奉賛会終身会員としてご登録申し上げ、建設する山門周辺に設置  
する予定の記念芳名額にお名前をお刻み致します。また、次年度以降の会  
費は不要となります。

詳しくは、  
興亜観音寺務所にお問い合わせ下さい。

☎0557(80)0738



## 払込取扱票

通常払込料金  
加入者負担

02																	
口座記号					口座番号					金額							
0	0	8	4	0	1	1	5	0	8	0	9						
加入者名 礼拝山興亜観音奉賛会											料金		備考				

各票の※印欄は、ご依頼人様において記載してください。

通信欄・ご依頼人様

〒\*  
おところ  
おなまえ\*

(ご連絡先電話番号)

日附印

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)  
これより下部には何も記入しないでください。

## 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	8	4	0	1	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	礼拝山興亜観音奉賛会						
金額	千 百 十 万 千 百 十 円						
ご依頼人	様						
料金	日 附 印						
備考							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押ししてください。  
切り取らないでお出ください。

この受領証は、大切に保管してください。

## 特設サイトのご紹介

興亜観音からの最新のお知らせ、八十年記念奉賛事業の進捗をいち早く皆さまにお伝えして参ります。フェイスブックの公式ページですが、フェイスブックに登録していない方（アカウントのない方）でも、自由にご覧いただけます。是非、お手元のパソコンやスマートフォンでご覧下さい。

- ・興亜観音の年中行事のご案内並びに近況のご報告
- ・八十周年記念奉賛事業の進捗並びに、各種関連工事の概要計画のプランニング
- ・南京事件の真相究明や、東京国際軍事法廷（東京裁判）の再評価など祖国日本の「誇り」を取り戻す活動のご紹介など



興亜観音いつもそして永遠に

検索

<https://facebook.com/kouakannon>

### 興亜観音とは

「日中の両国殉難者を祀るためには、相通じる仏教をもってすべきだと思つた。そして各宗派に超越してゐる観世音を祀り、その大慈大悲の念力によつて多くの亡魂を救ひ、普く三千大世界を照す観音の光明をもつて、業障を浄徐して、両国犠牲者の霊が、地下に融和せんことを願つたのである」（松井石根『主婦之友』昭和十五年四月一日号寄稿）という悲願をもつて、「怨親平等」の精神で熱海伊豆山に建立された興亜観音。

その後、東京裁判により殉国処刑された英霊七士の遺灰を護持し、重ねて大東亜戦争全戦没者の霊位と一〇六八柱の法務死殉国者の霊位を懇ろに供養し、世界平和と祖国日本の誇りを護持する小さな観音堂です。

### 興亜観音奉賛会とは

「興亜観音奉賛会」は「宗教学人礼拝山興亜観音」を支える唯一の公式団体です。宗教学人法により設立された宗教法人「礼拝山興亜観音」規則（昭和三十年四月三十日静岡県知事認証）第三十四条には「この法人に興亜観音奉賛会を置き、興亜観音の信奉者をもつて組織する」と規定されています。これは、靖国神社を支える公式団体として「靖国神社崇敬奉賛会」があることと同様です。